

# 株式会社総武サービスセンターの巻

「みんなには健保組合です！」

日本人選手がめざましい活躍を遂げ、私たちの心に夢と感動のドラマを刻んでくれた長野オリンピックも終りを告げ、寒さに耐えた木々が芽吹く季節を迎えようとしていた三月十二日、第二九回目の事業所訪問先として、野田市に所在する株式会社総武サービスセンターを訪ねることになりました。



五十嵐社長を中心に、谷ヶ崎部長(右)と伴野部長(左)

私たちは、首都圏の動脈、国道一

六号を北上し、今日の目的地を目指しました。

この日は朝から雨ということも影響したのか、道路もかなり渋滞していて、私たちの車の隣に並ぶトラックパイロットの表情にも、イライラが隠せないといった様子でした(皆さん、ご苦労さまです！)。

この時期は、「三寒四温」という言葉があるように、春を通り過ぎたような汗ばむほどの穏やかな日があったかと思うと、突然の寒波による雪の日もあり、体調を崩しやすい季節です。四月から新しい年度を迎え、皆さんのなかには違った環境で志新たにスタートされる方もいらっしゃるかと思いますが、それに伴うストレスもきつとあるでしょう。健康管理には十分ご注意を！

## キッコーマングループとしてその地位を確立

いよいよ目的地が近づいたことを

知らせるが如く、いつの間にか「醤油」の香りが漂ってきました。今日の訪問先は「世界的な醤油のブランドキッコーマン」の構内にありました。

本社事務所に到着し、「こんにちは、健保組合です！」と挨拶すると、谷ヶ崎総務部長(健康管理事業等推進委員・疾病予防部会所属)が「遠路、ようこそ」と出迎えてくださいました。応接室に案内されると、伴野業務部長がご同席し、その後、五十嵐社長も加わってください、取材が始まりました。しばし、健保の現況報告、現在の景気について意見交換を行った後、五十嵐社長は退席され、主に両部長からお話を伺うことになりました(五十嵐社長は、総武物流株式会社の代表も兼務され、「本当に申し訳ありませんが」と丁寧に挨拶をいただき、所用のため退席されました)。

先の景気の話のなかで、依然回復が望めない状況下で、「親会社の景気は、わが社に大きく影響する」と谷ヶ崎部長はおっしゃいました。これを補足する形で、話の流れは会社の歴史等に移行しました。

総武サービスセンターは昭和四十三年に産声をあげたキッコーマンびんセンターが前身。その後、昭和六

十年に設立された総武サービスを平成六年に合併して現在に至り、社歴が示すとおりキッコーマンのグループ会社としてその地位を確立しているとのこと。業務内容も主にキッコーマン製品の詰め合わせ包装作業や空容器の回収・検査作業を担っておられることから、谷ヶ崎部長がおっしゃったようにその影響が常に反映されていることでした。

## 安全教育の徹底により 検診の参加率ほぼ100%

次の話題は、安全衛生に関することに移行しました。

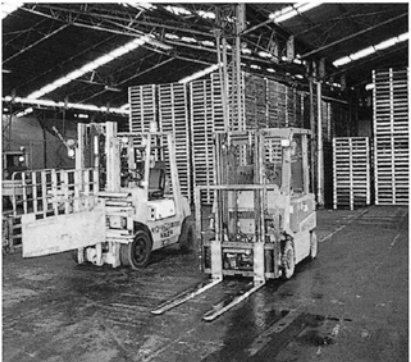
同社は、本社のほかに数カ所の作業場を抱え、そこで社員の方々がさまざまな作業をしておられ、安全面にもかなりの配慮が見受けられました。

毎朝のラジオ体操を欠かすことなく、朝礼の際には安全教育を徹底されているとのこと。また毎月開催される安全衛生会議では、災害防止の対策を練っておられます。業務柄、臨時に雇い入れるパー

ト・アルバイトも多く、安全靴や安全帽を全員に貸与しているものの、慣れない業務をこなすにあたっては初期に事故が発生することが多く、このことは人事管理とともに頭を悩ませておられる点だそうです。

次に、疾病予防等が話題となり、これは健保の検診事業に社員のほぼ一〇〇%の方が参加していただいていることから、私たちにしても、興味深い話題となりました。検診参加への動機付けは、経営陣が積極的に行っていることが社員につながり、それが定着しているようでした。

また、産業医もフルに活用しておられ、安全巡視を定期的の実施しているとのこと。さらには、検診後のフォローとして保健指導はもちろんのこと、検診結果の見方までも説明



作業場

しておられるそうです。検診結果の基準値はそれぞれ示されていますが、これはあくまでも目安であり、個々の既往歴に応じた指導は理想的だと私たちは感心しました。

両部長とも「記事になるようなことがあるかどうか」と謙遜されましたが、疾病予防一つとっても理想的な福利厚生を実際に行っています。そのほかスポーツクラブと契約されるなど、社員の方々に健康増進に最適な場を提供し、谷ヶ崎部長も足繁く通って「元気なからだ」を維持されておられるようでした。

## 企業理念は「顧客本位」社員間の相互信頼を大切に

最後に私たちから、「何か健保へのご要望・ご意見は」とお聞きすると、「家庭常備薬の配付は非常に好評で、特に『うがい薬』はありがたい」とおっしゃってくださいました。

私たち事務局を気づかってくださった言葉に素直に喜ぶとともに、これからの保健事業はコストを抑え、そして加入員の声を多く取り入れて有効な事業を継続することが大切だと、改めて自らにムチを入れました。「顧客本位」を企業理念に掲げられ、自立経営を目指し、社員間の相



冒頭、閉幕した長野五輪の素晴らしい書きでしたが、現在(取材時)、会場を同じにしてパラリンピックが佳境を迎えています。各国選手の活躍がテレビのモニターをとおして伝わってきますが、ただただ素晴らしいに驚嘆するばかりで、何不自由ないからだに恵まれた自分の努力の足りなさに、恥じている今日このごろです。